## 令和3年度第4回 ほっとおおつち運営推進会議報告書

開催日時	令和 3 年 11 月 25 日 (木) 14 時 00 分~14 時 40 分
開催場所	ほっと おおつち
出 席 者	地域住民代表 1 名、利用者家族代表 1 名、学識経験者 1 名
	大槌町役場健康福祉課1名、事務局3名

## 1 開会(事務局長)

本日はお忙しい中お集まり頂き、誠にありがとうございます。ノロウイルスなどの感染症も発生 する時期となって参りました。健康管理には十分注意していきましょう。

## 2 協議

①登録者及び利用状況について

別紙資料にて、10~11月分の登録者数及び利用提供数について説明。

10月は退所者2名、11月の新規登録者が2名。21名の登録人数となっている。

退所者の1名は施設入所、もう1名は家族都合での退所となっている。いずれも要介護者。

- 11月の新規利用者のうち1名は、利用後すぐに自宅で転倒し入院。体調不良で入院していた利用者は先週退院し利用を再開している。自宅静養していた利用者1名が病院での検査結果により入院となっている。
- ○今年度に入って利用者の退所が目立っているため、今後も町からの情報提供をいただきながら新 規利用者の増員に繋げたい。
- ②介護度別利用者数について 内訳としては別紙資料参照のこと。要介護 1~3 の利用者が最も多い。
- ③利用者の状況(10月~11月)

90代を迎える利用者が約38%と増。自宅での転倒や怪我が目立ち、それによる入院者も出ている。 利用者個々の「個性」に合わせて席の配置に気を遣っているためもあってか、利用者同士の会話 も弾み、歌や笑い声も多く聞こえるようになっており、職員も利用者に和ませられている。

○10月~11月のイベント、ドライブ、防災訓練について報告(写真参照)

④ヒヤリハット及び事故報告について

事故報告は1件、ヒヤリハットは2件、報告があった (詳細は別紙参照)

- ○ここまでで運営委員の皆様からは質問等は無し
- (5) その他
- ○外部評価(地域関わりシート)についての説明

小規模多機能型施設は「外部評価」という形で審査を受けなければならない旨を説明し、推進委員の皆様にシートと関連する資料を配布した(別紙参照)。次回の運営推進会議までの記入と、意見や希望、気づいたこと等があれば書き込んでいただきたいとお願いした。

## 3 その他

○11/18(木)に柾内地区集会所にて介護保険についての講習会を開催

地域のお茶っ子の会の場を利用する形で講習会を行ってほしいと町内会から社協へ依頼があった ため、介護サービスステーションの加治木ケアマネジャーが講師となって行った。

- (地域住民代表) 資料に載っていた施設の写真を見ただけでも「こんなにあるのか」と驚いた。 町内会の住民には事前にチラシを配布していたが、当日は今までお茶っ子の会に来たことがな い住民も来てくれた。それだけ介護保険について興味があるのだろう。
- (利用者家族代表) 実際に介護保険を利用したいときに「どうすればいいのか」と迷うので、こういう講習会は必要だと思う。
- (ほっと管理者) コロナもある程度落着いてきたことで、集会を行うことについての規制緩和が予測されるため、今後はサロン等でも様々な行事や勉強会ができるよう企画して行っていきたい。
- ○3回目のコロナワクチン接種について

(地域包括支援センター班長) 3回目のワクチン接種については、今後2回目接種から8か月が経った人宛に順次通知が届きます。町の広報でも接種についてのお知らせを載せていきます。

○震災による医療費、介護保険料免除の終了について

(ほっと管理者) 東日本大震災以後、延長しながら続いてきた介護保険料負担額の免除は12月末で終了します。1月から通常の請求となり全額自己負担になるので利用を躊躇される方もいるかもしれません。

- (地域包括支援センター班長) 今回で国保利用者の方々の免除すらなくなってしまいます。延長は ありません。
- (ほっと管理者) 今後ますます利用者の増員が難しくなることも予想されるため、情報の提供を引き続きよろしくお願いいたします。
- ○次回開催日 令和4年1月中旬~下旬を予定。
- 4 閉会